情報公開文書
作成日：　2023 年　1 月　13 日

患者様各位
当院における外来心臓リハビリテーションの現状と課題に関する後ろ向き研究に関するお知らせ

研究の背景

心臓リハビリテーションは、「心疾患患者の最適な身体的、心理的、社会的状態を回復および維持し、基礎にある動脈硬化の進行を抑制し、さらに罹患率と死亡率を低下させることを目指す多面的介入」と定義される。体力を回復し、快適な家庭生活に復帰するとともに、再発や再入院、フレイル予防、抑うつ改善を目指し行う包括的疾病管理プログラムであり、長期にわたり介入し続けることが必要とされる。現在、本邦での外来リハの実施率は 21%、参加率は 5～61%と施設によりばらつきが大きいのが現状である。

研究の目的

本研究の目的は入院心臓リハビリテーションから外来心臓リハビリテーションにおける移行率、移行と非移行群の 2 群間における患者背景の実態を明らかにすること。

利用する者（被検者）の範囲と研究期間

対象者：当院にて入院心臓リハビリテーションを実施した患者
期　間：2021 年 10 月 1 日～　2022 年 9 月 30 日

研究に際し行うこと

研究のための特別な検査・投薬・治療等はありません。通常の診察　および治療を継続し、その際の血圧や検査データを収集し解析することで、最適な治療の方向性を見出します。

研究に伴う患者様の負担・不利益

通常の診療を行うだけなので、研究のための患者様の金銭的負担は一切ありません。また研究のための検査や投薬は一切行いません。研究を行うことで生ずる副作用等の増加はありません。

患者様の人権擁護

患者様およびそのデータは、個人が判別出来ないよう処理します。またこの研究のために収集したデータは、この研究以外の目的には使用されることはありません。

御不明な点は，主治医・看護師または下記までお尋ねください。
皆様の御協力に感謝致します。

連絡先
社会医療法人友愛会　友愛医療センター
リハビリテーション科　祖慶　竜一郎
電話：（代表）098-850-3811　内線：1750